

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和4年 3月 9日

事業所名 サンジュニア

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切であるか		○	1	カーテン、パーテ ーション、1人用テントな どを活用している	個別スペースが不足している
	2	職員の配置数は適切であるか		○	1		お迎え時間が集中した際の一時的な職員 の不足による安全性。個別ニーズが高い 児童が多い際は不足感がある。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされているか		1	○	水道蛇口等、手指運 動の苦手な児童は補 助具を使っている	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目 標設定と振り返り)に、広く職員が参画して いるか	○	2		活動設定で実行+反 省+改善点の確認、 情報共有を利用者来 所前・退所後に行っ ている	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげているか	2	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開しているか	2	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげているか	2	○	1		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保しているか	○				
適切な支 援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護 者のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している か	○			日々の利用者の様 子や課題、対応と 結果を共有	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 しているか	1	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい るか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫し ているか	○				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をき め細やかに設定して支援しているか	1	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成しているか	○			個々の課題に合わせ て可能な(不可能・強 制・過度に不快等で ない)範囲で活動に 留意	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認しているか	○			その日のタイムス ケジュールを作り、 打ち合わせしてい る	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有しているか	○			チャットワーク等も 活用し、必要な情 報を共有している	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動記録を毎日つ け、注意点や改善点 の発見に活かしてい る	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断して いるか	○	1			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っているか	○					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画しているか	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っているか	○			毎週の下校時刻、宿 題や忘れ物につい ての連絡、けがや病 気等の対応につい ての情報共有を適 宜行っている	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる 場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整 えているか					該当ケースなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、 認定こども園、児童発達支援事業所等と の間で情報共有と相互理解に努めている か	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事 業所から障害福祉サービス事業所等へ移 行する場合、それまでの支援内容等の情 報を提供する等しているか		○		他事業所を利用す る場合、必要に応 じて情報提供をし ている	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支 援センター等の専門機関と連携し、助言 や研修を受けているか	○	1			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、 障がいのない子どもと活動する機会があ るか		1	○	感染対策のため現 状機会はないが、 公園等で一般の子 と交流する場合は その機会を大切に している	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参 加しているか		○	1		現在コロナの影響で自粛している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え 合い、子どもの発達の状況や課題につ いて共通理解を持っているか	○				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、 保護者に対してペアレント・トレーニング 等の支援を行っているか	1	○				
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っているか	○	1			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する 相談に適切に応じ、必要な助言と支 援を行っているか	1	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者 会等を開催する等により、保護者同 士の連携を支援しているか		○	1		コロナの影響で行えていない
	33	子どもや保護者からの苦情について、 対応の体制を整備するとともに、子 どもや保護者に周知し、苦情があ った場合に迅速かつ適切に対応して いるか	○				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報を 子どもや保護者に対して発信して いるか	○	1		毎月会報を発行 している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○				
	36	障がいのある子どもや保護者との意 思の疎通や情報伝達のための配慮 をしているか	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する 等地域に開かれた事業運営を図って いるか					現在コロナの影響で自粛している。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○			保護者周知が不足している
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	1			
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	1		全体研修での虐待研修他、対応が虐待や不当な身体拘束に当たらないか責任者に確認をとってから行うよう心掛けている	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	1			食物アレルギー時の服薬保管あり
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。